

連邦政府・管轄州政府による発表（4月30日付）

【ケベック州】

（30日）13時、ルゴー州首相が記者会見を行ったところ、同要旨は以下のとおり。

●現在、累計陽性者数は27538名（前日比944名増）、死者数は1859名（前日比98名増）、入院者数は1684名（前日比36名増、その内集中治療者数は216名（前日比8名減））。

●昨日の死者98名の内、92名が長期介護施設（CHSLD）入居者であった。州内の2600施設中280施設で4400名の感染者が確認されている。残りの施設は感染は確認されていない。かかる状況から今後、数日、死亡者数は残念ながら引き続き増加する可能性はある。

●入院者の大部分がモントリオールに集中。この24時間で市内の3病院で感染が拡大。すなわち、Maisonneuve-Rosemont 病院、Lakeshore 病院及び Douglas 精神医療病院である。当該病院の患者は、別の病院等に転院させ、院内の感染拡大を防止するように努めている。

●モントリオール島北部及び院内感染が確認されるモントリオール市内の前述の3病院での状況悪化は承知。今後、予約不要な検査クリニックを設置することで検査数を増やしていく。現在までにケベック州は21,400の検査を行ってきた（100万人当たり25000名）。100万人当りで見れば、オンタリオ州や米国は18000名、英国は12000名、仏は7000名である。

●ケベック州は、現在、6000件／日の検査を行なっているが、来週からは14500件／日と拡充する。

●CHSLD の人手不足の問題について、当初10500名であったが、7200名の人手を確保。この人々の中には今次危機後も当該職に留まりたいという声もあり、良い報せ。それに加えて、1200名の医療分野の教員・学生も参加。241名の軍人も従事しており、今後276名も追加される予定。

●今後、入院中の高齢者が回復した場合、病床を開けるために近隣のホテルやその他暫定施設に入ってもらふ。

●（モントリオールの状況に鑑みて、数週間後の経済・学校再開は時期尚早ではないかと問われ、）感染者数、各地域やモントリオール北部のような自治体の状況がコントロール下に戻ることを確実にする必要がある。従って、現状では何も言えない。現在言えることは、モントリオール大都市圏における経済活動の再開（5月11日）と学校の再開（19日）をするに当たって、状況がコントロール下にある必要がある（Il faut s'assurer aussi que le nombre de cas, les régions, mettons, ou les sous-régions comme Montréal-Nord, que la situation redevienne sous contrôle dans ce coin-là. Donc, je ne peux pas vous dire, là, mais ce que je peux aujourd'hui, par contre, affirmer, c'est qu'avant d'ouvrir, le 11, les commerces puis le 19, les écoles à Montréal, on va s'assurer que la situation soit sous contrôle.）。

【ノバスコシア州】※定例記者会見は火・水・金のみ開催される見込み。

（1）（30日）Twelve New Cases of COVID-19

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200430002>

Douze nouveaux cas de COVID-19

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200430001>

【ニューブランズウィック州、プリンスエドワードアイランド州、ニューファンドランド・ラブラドール州】

ニューファンドランド・ラブラドール州

(1) (30日)現地15時、ポール州首相が定例記者会見を実施し、同州の規制緩和計画を発表したところ、同要旨は以下のとおり(同計画に関する下記説明は全て州保健当局者からなされたものであるので要留意)。

- 今後の再開プランを5つの警戒レベルで表した。現在はレベル5。
- 本30日付で、選択した2つの家庭での交流が可能になる(Double Bubble)。
- 5月11日付で、レベル4に移行する(※)。すなわち、低リスクの屋外スポーツやビジネスの再開、10名までの葬儀、限られた医療措置の再開などが許容されるレベルである。
- レベル3へ移行するには、28日程度の再評価で一定の基準をクリアしなければならない。例えば、新規患者が少数であり、感染経路不明のケースがない、ベッド数に問題がない等。休暇は自宅近くで過ごすことが奨励される。
- ビジネス再開において、企業からの質問に答えるための Business Guidance Team が発足する(1-833-771-0696)。

(※レベル4(5月11日付)の規制緩和内容)

- 低リスクの屋外スポーツ(ゴルフなど)の再開
- 低リスクビジネスの再開(会計事務所・法律事務所・ガーデニング・センターなど)
- 各医療区域ごとの限られた医療措置の再開
- 10名までの葬儀の許可
- 2つの家庭の交流の許可(4月30日から)
- 児童施設の限定的再開

Chief Medical Officer of Health Announces Plan for Living with COVID-19 in Newfoundland and Labrador

<https://www.gov.nl.ca/releases/2020/exec/0430n03/>

NL life with COVID-19(州政府再開プラン公式サイト)

<https://www.gov.nl.ca/covid-19/>

警戒レベル5のガイダンス(4~1のガイダンス含む)

<https://www.gov.nl.ca/covid-19/alert-system/alert-level-5/>

Double Bubble 指針

<https://www.gov.nl.ca/covid-19/files/Bubble-Expansion-April-30-2020.pdf>

(2) (29日)州政府が14日間の隔離義務を負う民間企業従業員の手当補助を決定。連邦政府の支援金(CEWS)と合わせて最大1人当たり1000加ドル/週を受給できる。

Compensation Available for Private Sector Employers with Staff that had to Self-Isolate due to COVID-19 Travel Restrictions

<https://www.gov.nl.ca/releases/2020/exec/0429n03/>

ニューブランズウィック州

(28日)州政府は検査基準の緩和と外国人短期労働者の入州禁止措置を発表(なお、既に州内にいる者は影響を受けない(This restriction does not affect the status of temporary foreign workers

currently in the province.))

Further expansion of COVID-19 testing protocols; travel restrictions for temporary foreign workers

https://www2.gnb.ca/content/gnb/en/news/news_release.2020.04.0235.html